

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 9 月 8 日

福岡地方裁判所第 4 民事部

裁判所書記官 原 田 恵

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 9 月 24 日から 令和 8 年 9 月 30 日まで
開札期日	日 時 令和 8 年 10 月 6 日 午前 9 時 30 分 場 所 福岡地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 10 月 21 日 午前 9 時 50 分 場 所 福岡地方裁判所第 4 民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。同証明書の交付については, 物件所在地の農業委員会にお尋ね下さい。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 9 月 8 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 8 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	17, 400, 000 13, 920, 000	一括	3, 480, 000	83, 867	15, 571
1	9, 080, 000				
2	8, 320, 000				
			</		



物 件 目 録

- | | | | |
|----|-------|------------------------|------------------|
| 1. | 所 在 | 大野城市中央一丁目 | |
| | 地 番 | 4 3 4 番 2 4 | |
| | 地 目 | 宅地 | |
| | 地 積 | 1 1 4 . 7 8 平方メートル | |
| 2. | 所 在 | 大野城市中央一丁目 4 3 4 番地 2 4 | |
| | 家屋 番号 | 4 3 4 番 2 4 | |
| | 種 類 | 居宅 | |
| | 構 造 | 木造かわらぶき 2 階建 | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 5 5 . 0 0 平方メートル |
| | | 2 階 | 5 4 . 0 0 平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 8年 7月28日

福岡地方裁判所第4民事部

裁判所書記官 白 土 正 之

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|------------------------|------------------|--|
| 1 | 所 在 | 大野城市中央一丁目 | | |
| | 地 番 | 4 3 4 番 2 4 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 1 1 4 . 7 8 平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 大野城市中央一丁目 4 3 4 番地 2 4 | | |
| | 家屋 番号 | 4 3 4 番 2 4 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造かわらぶき 2 階建 | | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 5 5 . 0 0 平方メートル | |
| | | 2 階 | 5 4 . 0 0 平方メートル | |



令和 8年(ㄥ)第55号
令和 8年 6月 9日受理
令和 8年 7月 16日提出

現況調査報告書

福岡地方裁判所

執行官 吉 田 保 人

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | |
|---|-------|------------------------|------------------|
| 1 | 所 在 | 大野城市中央一丁目 | |
| | 地 番 | 4 3 4 番 2 4 | |
| | 地 目 | 宅地 | |
| | 地 積 | 1 1 4 . 7 8 平方メートル | |
| 2 | 所 在 | 大野城市中央一丁目 4 3 4 番地 2 4 | |
| | 家屋 番号 | 4 3 4 番 2 4 | |
| | 種 類 | 居宅 | |
| | 構 造 | 木造かわらぶき 2 階建 | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 5 5 . 0 0 平方メートル |
| | | 2 階 | 5 4 . 0 0 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり			
住居表示	福岡県大野城市中央一丁目12番1-5号			
土地	物件1			
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件） ☐			
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 建物配置図のとおり ☐			
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）			
その他の事項				
建物	物件2			
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：			
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：			
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本件建物を 居宅 として占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり			
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）			
その他の事項				
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 保管開始日 支部 平成 年()第 号 年 月 日			
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり			

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■債務者兼所有者	1 本件建物には、私が家族と共に居住しています。 2 本件建物は、新築後、増改築はありません。破損箇所はありません。雨漏りや白蟻被害はありません。 3 生活用水は市の上下水道です。熱源はオール電化です。 4 本件建物内で、猫2匹、うさぎ2匹を飼っています。 5 本件土地建物内にある物は全て私と家族の所有です。 6 本件土地と周囲の土地で境界の紛争等はありません。

執 行 官 の 意 見

- 1 (接道等)
本件土地は、公図のとおり、公衆用道路（地番434番23等）に接道している。
- 2 (形状等)
本件土地と隣地との境界と思われる付近には、コンクリートブロック塀等が存する。なお、下屋（物置）の一部が隣地（地番1529番・水路）にはみ出している模様である。
- 3 (占有状況等)
本件建物の占有状況については、関係人の陳述等から、2枚目記載のとおりと認めた。
- 4 (従物等)
特になし。
- 5 (損傷等)
特になし。

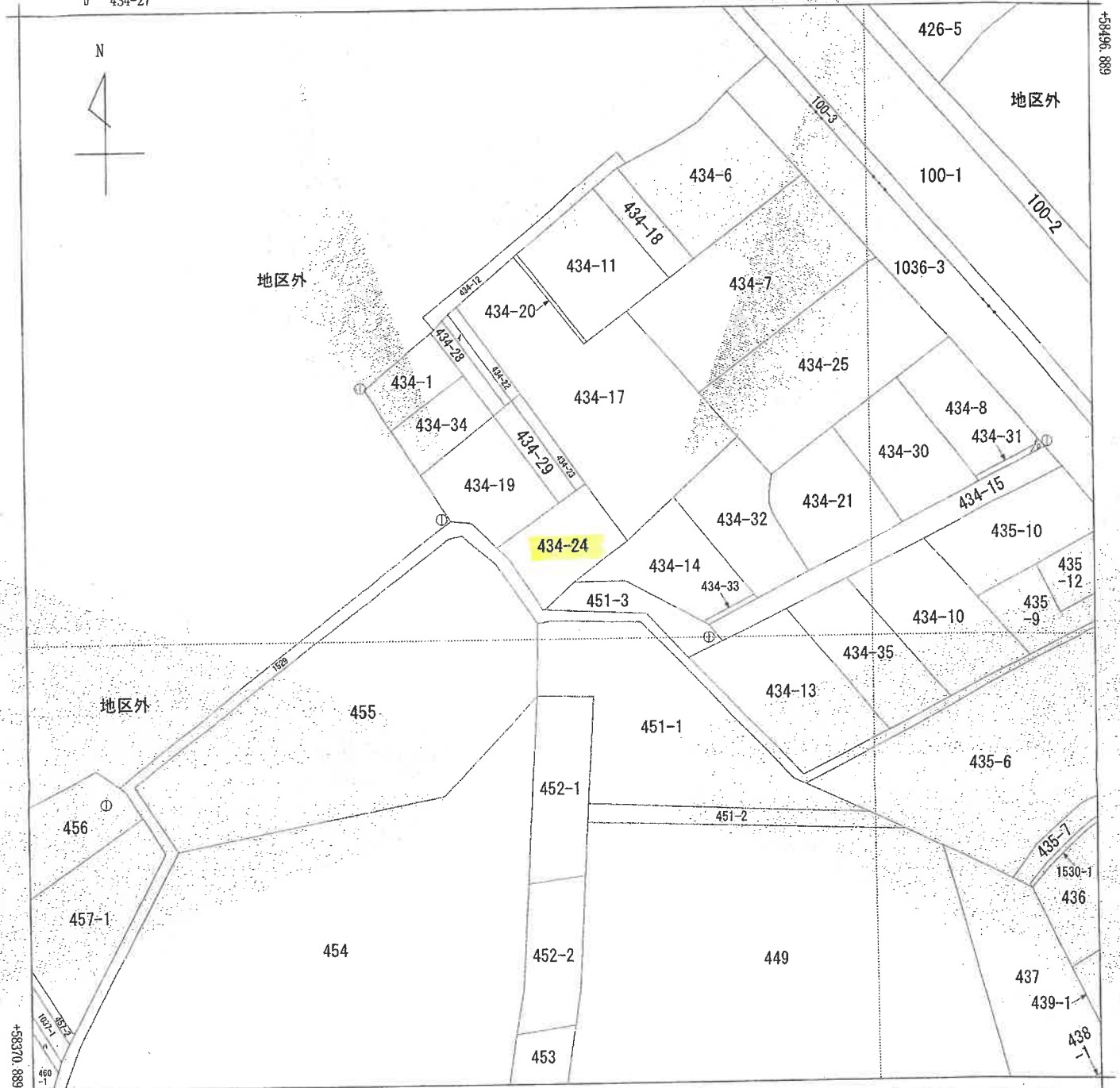
調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
R8年6月9日（火） 10：00－10：10	執行官室	建物図面請求（大野城市役所）
R8年6月9日（火） 10：30－10：50	福岡法務局久留米支局	公図，建物図面等の閲覧及び写し交付申請・受領
R8年6月11日（木） 8：20－8：50	物件所在地	所在確認，立入調査期日通知書投函及び写真撮影
R8年7月10日（金） 15：00－15：25	物件所在地	立入調査，債務者兼所有者と面談及び写真撮影
R 年 月 日（ ） ： - ：		
R 年 月 日（ ） ： - ：		
R 年 月 日（ ） ： - ：		
（特記事項） ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので，立会人 を立ち会わせ，解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

イ 434-26
ロ 434-27

ハ 460-2

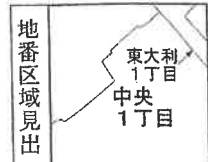
(座標値種別：図上測定)

-47794.469



-47919.469 (座標値種別：図上測定)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(fukuoka2005.par)による修正がされています。



請求部	所 在	大野城市中央一丁目				地 番	434番24			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	Ⅱ	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

(福岡法務局筑紫支局管轄)

令和8年6月9日

福岡法務局久留米支局

登記官

請求番号：17-1

(1/1)

(6枚目)

A3をA4に縮小

公用

登記年月日：昭和47年6月14日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(福岡法務局筑紫支局管轄)
令和8年6月9日 福岡法務局久留米支局

登記官

前 434-19 後・新
434-19
434-23
434-24

107683

地 積 測 量 図

地 番	434-23、434-24
土地の所在	福岡県大野城市大字下中央一丁目

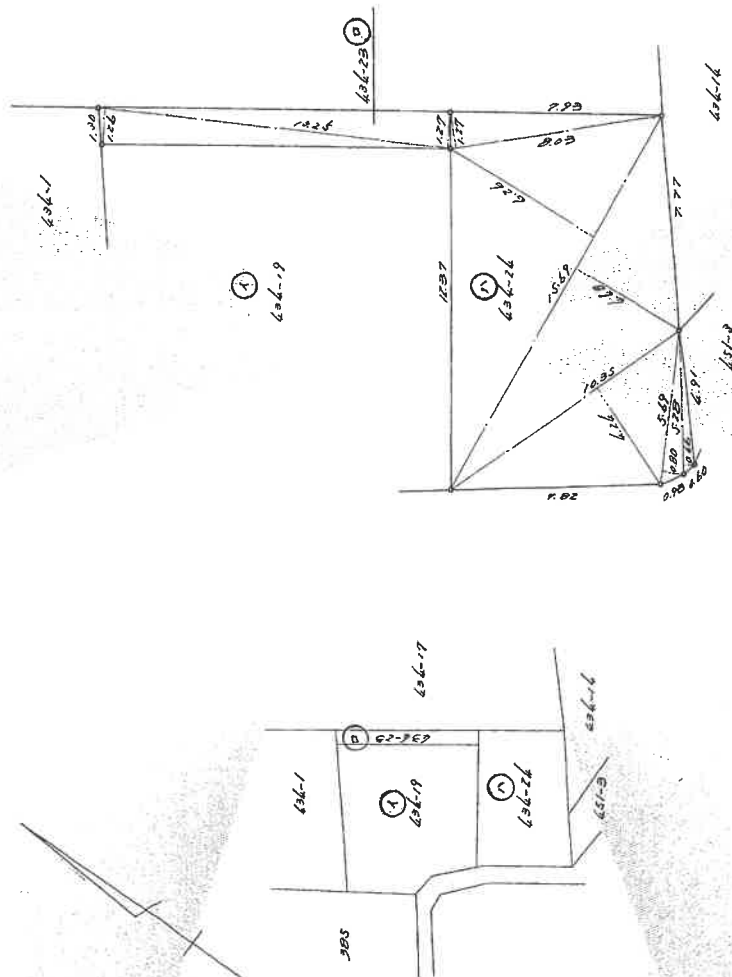
作 製 年 月 日	昭和 47 年 6 月 12 日
作 製 者	

㊦ 求 積 表

$13.25 \times 1.26 = 16.6950$
$13.25 \times 1.27 = 16.8275$
計 $= 33.5225 \text{ m}^2$
$1/2 = 16.76125 \text{ m}^2$

㊦ 求 積 表

$8.09 \times 1.27 = 10.1901$
$15.49 \times 1.26 = 19.5194$
$15.69 \times 1.60 = 25.1040$
$10.85 \times 1.26 = 13.6810$
$5.69 \times 0.80 = 4.5520$
$5.20 \times 1.16 = 6.0320$
計 $= 229.5795 \text{ m}^2$
$1/2 = 114.78975 \text{ m}^2$



(福岡県土地家屋調査士会)

縮 尺 1/500 1/200

登記年月日：平成20年4月16日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(福岡法務局筑紫支局管轄)
令和8年6月10日 福岡法務局久留米支局

登記官

(8枚目)

A3をA4に縮小

請求番号：20-1

平成20年4月16日登記

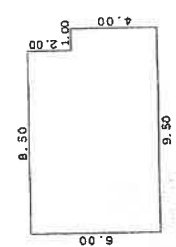
各階平面図

511013

建物図面図

家屋番号	434番24
建物の所在	大野城市中央一丁目434番地24

1 階

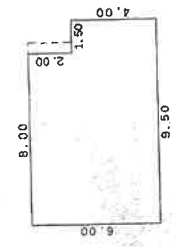


求積表

8.50 × 6.00	=	51.0000
1.00 × 4.00	=	4.0000
計		55.0000

床面積 55.00 m²

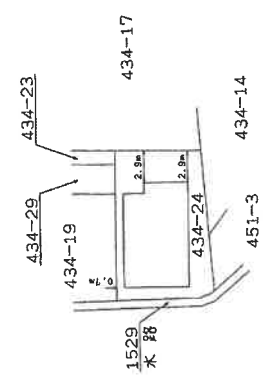
2 階



求積表

8.00 × 6.00	=	48.0000
1.50 × 4.00	=	6.0000
計		54.0000

床面積 54.00 m²



報告番号 0800208

作成者
土地

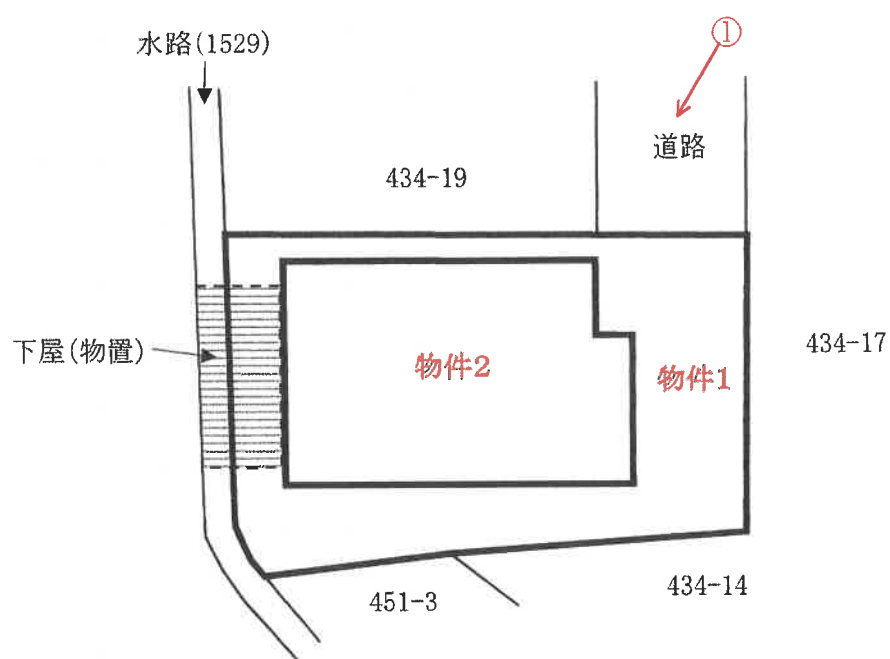
縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

平成20年4月15日作成
(福岡県土地家屋調査士会)

土地建物位置関係図

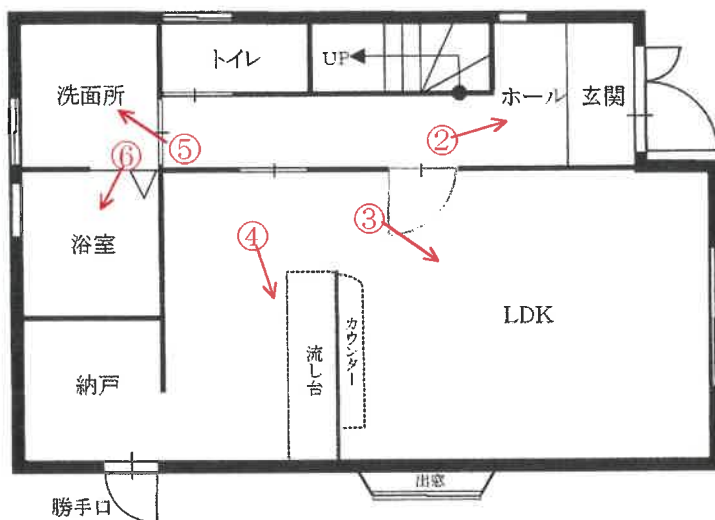


○→写真撮影位置・方向を示す

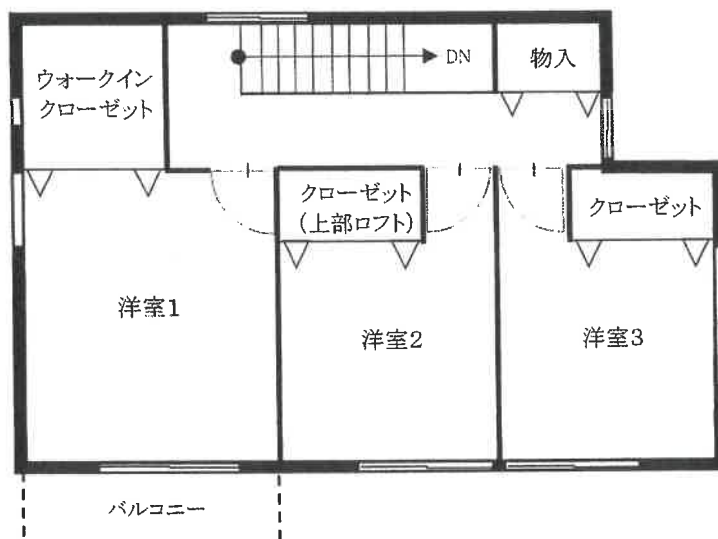
間 取 図



1階



2階



○→写真撮影位置・方向を示す

(写真 ①)

物件 2 建物



(写真 ②)



玄関

(写真 ③)



LD

(1 1 枚目)

(写真 ④)



キッチン

(写真 ⑤)



洗面所

(写真 ⑥)



浴室

令和 8 年（ケ）第 55 号
令和 8 年 7 月 10 日 現地調査
令和 8 年 7 月 21 日 評 価

福岡地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

川 村 勇 人 印

第1 評価額

一 括 価 格	
金 17,400,000 円	
内 訳 価 格	
物件1（土地）	金 9,080,000 円
物件2（建物）	金 8,320,000 円

- ① 一括価格は、物件1・2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については、原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	大野城市中央一丁目 434 番 24 宅地 114.78㎡	特記事項のとおり
2	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	大野城市中央一丁目 434番地24 434 番 24 居宅 木造かわらぶき2階建 1階 55.00㎡ 2階 54.00㎡	同左
番号	特 記 事 項		
1	数量については、現地の状況や建物の配置等により正確に確認できないが、地積測量図があり、その図面と現地における状況が概ね符合するので、登記地積を採用して評価した。		
住 居 表 示	大野城市中央一丁目12番1－5号		

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通 (直線距離)	西鉄天神大牟田線「白木原」駅の南東方、約300m。 西鉄バス「大野城駅西口」停留所の東方、約500m。 (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	西鉄天神大牟田線高架のすぐ西側に所在する住宅地域で、一般住宅、共同住宅等が混在した利用状況にある。 なお、地域環境等が変化する要因はなく、今後も現状維持で推移すると予測される。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分	市街化区域
	用 途 地 域	第1種住居地域
	建 ぺ い 率	60%
	容 積 率	200%
	防 火 規 制	地域指定なし
画 地 条 件	地 積	114.78㎡ (登記地積)
	形 状	ほぼ長方形 (地積測量図のとおり)
	間 口	約4m
	奥 行	約8m
	接 道 関 係	一方路
接 面 道 路 の 状 況	北側で幅員約4mの舗装市道（建築基準法第42条の道路に該当しない）とほぼ等高に接面。	
土地の利用状況等	「現況調査報告書」記載のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 : あり ガス配管 : なし 下 水 道 : あり (注) 敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合、「なし」とは引き込みが無い場合である。	
特 記 事 項	・ 現地調査、関係者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では、埋蔵文化財包蔵・土壌汚染をうかがわせる事実認められなかった。 ・ 接面道路は、上記のとおり、建築基準法の道路に該当しないため、建て替え等に際しては、同法に基づく建築許可等が必要となるため、買受人において調査・確認を要する。 ・ 隣地との境界については、「現況調査報告書」記載のとおりである。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載）：平成20年4月1日 新築 経 過 年 数：約 19 年 経 済 的 全 耐 用 年 数：約 25 年 経 済 的 残 存 耐 用 年 数：約 6 年
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：かわらぶき 外 壁：サイディングボード張り ほか 天 井：ビニールクロス貼 ほか 床：フローリング ほか 内 壁：ビニールクロス貼 ほか 設 備：電気、給排水設備 等 そ の 他：オール電化
床面積（現況）	未登記の増築並びに滅失部分はなく、登記上の床面積とはほぼ同様である。
現 況 用 途 等	現 況 用 途：居宅 間 取 り：3LDK （別添「間取図」参照。）
品 等	使用資材：普通 施工状態：普通
保守管理の状態	やや劣る（壁クロスの剥がれのほか、内外装の汚れや摩耗等が観察される。）
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり。
特 記 事 項	・建物に付属する各種設備については、動作確認までは出来ないため、使用可能かどうか不明である。 ・下屋物置が隣接する目的外土地（水路）にはみ出している。 ・本件建物は、建築基準法に基づく建築確認（確認済証 平成20年1月24日交付 第KJH-07-02873-1号）、工事完了検査（検査済証 平成20年3月26日受付（交付日不明） 第KJH-07-02873-1号）の手続きを行っていることが確認された。 ・建物内でペット（猫2匹、うさぎ2匹）が飼われている。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	213,000	0.95	114.78	0.95	22,060,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。（以下同じ）

ア 標準画地価格：基準地「大野城（県）－3」の公示価格等を規準として査定した。

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} \\ & & & & & & \text{標準画地価格} \end{array}$$

$$245,000\text{円/㎡} \times \frac{107}{100} \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{123} = 213,000\text{円/㎡}$$

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：補正要因なし 1.00

$$\begin{array}{ccccccc} \text{◇ 地域格差：} & \text{街路条件} & & \text{接近条件} & & \text{環境条件} & & \text{行政的条件} & & \text{地域格差} \\ & 1.12 & \times & 1.00 & \times & 1.10 & \times & 1.00 & = & 1.23 \end{array}$$

イ 個別格差：間口狭小 0.95

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態、将来発生する解体費用等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	190,000	109.00	0.16	3,310,000

ウ 現価率：（定率法）

減価修正にあたっては、耐用年数に基づく方法のうち定率法を採用し、それにより求めた現価率を基本として、これに観察減価法による補正を施して現価率を査定した。

$$\text{物件2：} \quad R \frac{n/N}{\times (1 \pm q)} = 0.17 \times 0.95 = 0.16$$

項 目	物件区分 物件 2
R : 残価率	10%
n : 経過年数	約19年
N : 経済的全耐用年数	約25年
q : 観察減価法による補正率	-5%

* 観察減価法による補正率は、保守管理の状態等を考慮。

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番 号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ×ウ
1	22,060,000	0.40	法定地上権	8,820,000
計				8,820,000

イ 土地利用権等割合： 土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	22,060,000	－ 8,820,000		0.98	0.70	9,080,000
2	3,310,000	＋ 8,820,000		1.00	0.98	0.70
一 括 価 格 (合 計)						17,400,000

ウ 占有減価修正： 修正の必要はない。

エ 市場性修正： 下屋物置が目的外土地にはみ出していることを考慮した。

オ 競売市場修正： 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

基準地標準価格：基準地「大野城（県）－3」
所在：大野城市中央1丁目325番5
住居表示：中央1－6－13
価格：245,000 円/㎡（対前年変動率 7.5%）
価格時点：令和7年7月1日
地積：243㎡
地域の概要：中規模一般住宅、アパート、マンション等が混在する住宅地域
接面街路：南東側幅員約4.5m 市道
供給処理施設：水道、ガス、下水
位置：JR鹿児島本線「大野城」駅の南東方、道路距離520m。
用途指定等：第1種住居地域（建ぺい率 60%、容積率 200%）

第7 附属資料の表示

1 位置図	2 葉
2 土地・建物位置関係図	1 葉
3 間取図	1 葉
4 現況写真	3 葉

以 上

B I T用は位置図のみ添付。その他は現況調査報告書を参照

位置図

地理院地図
GSI Maps



「国土地理院 電子地形図(タイル)」より引用

位置図

地理院地図
GSI Maps



「国土地理院 電子地形図(タイル)」より引用